1. [Office TANAKA - Excel VBA Tips[セル範囲を変数に入れるということ]](http://officetanaka.net/excel/vba/tips/tips213.htm)

Range()についての詳細な解説

1. [【VBA入門】配列総まとめ(初期化、ループ操作、コピー、結合、比較) | 侍エンジニアブログ (sejuku.net)](https://www.sejuku.net/blog/38356)

VBAにおける配列操作の参考

1. [VBAの配列を偏りなく高速にランダムに並べ替える ｜ Excel作業をVBAで効率化 (vbabeginner.net)](https://vbabeginner.net/randomly-sort-arrays/)

フィッシャー-イェーツのアルゴリズムを用いたシャッフルの方法についての参考

コードに一つ余分な記述があったので、4のサイトを参考に改良した。

1. [世界最速の配列シャッフルアルゴリズム、Fisher-Yatesアルゴリズム - Panda Noir](https://www.pandanoir.info/entry/2013/03/04/193704)

フィッシャー-イェーツのアルゴリズムについての詳細な解説。サイト内の使用言語はおそらくJavaScript。これを参考に3のコードを改良した。

1. [条件付き書式（FormatCondition）｜VBA入門 (excel-ubara.com)](https://excel-ubara.com/excelvba1/EXCELVBA391.html)

条件付き書式について

1. [VBA内データの扱い方の注意事項のまとめ (処理速度低下を回避するための個人的まとめ) #VBA - Qiita](https://qiita.com/okuzou1/items/1e6d64d48429cbcd9fb0)

VBAの高速化や他プログラミング言語との比較について書かれたサイト

1. [【VBA】標準モジュールの名前変更【プロパティウィンドウを使います】 (daitaideit.com)](https://daitaideit.com/vba-module-name-change/#mokuzi2)
2. [【VBA】標準モジュールを削除する【モジュールの解放を使います】 (daitaideit.com)](https://daitaideit.com/vba-module-delete/)

増えたモジュールの管理の参考に

以下メモ

■Range

RangeはWorksheetオブジェクトのプロパティで、セルまたはセル範囲を表すRange オブジェクトを返します。

以下は指定方法のパターン

1. Range("A1")→A1セル

2. Range("A1:B3")→A1～B3セル範囲

3. Range("A1,B3")→A1とB3セル

4. Range("A1", "B3")→A1～B3セル範囲

5. Range(Cells(1, 1))→A1セル

6. Range(Cells(1, 1), Cells(3,2))→A1～B3セル範囲

7. Range("A1", Cells(3,2))→A1～B3セル範囲

8. Range("A1:A3", "B1")→A1～B3セル範囲

9. Range("名前定義")→名前定義のセル範囲

10. Range(Rows(1), Rows(3)) →1～3行の範囲

11. Range(Columns(1), Columns(3)) →1～3列の範囲

12. Range("1:3") →1～3行の範囲

13. Range("A:C") →1～3列の範囲

14. Range(Rows(1), Columns(1)) →全セル

まだまだ指定方法はあるでしょうが、まあこんなところにしましょう。

太字は必ず覚える必要があるもので、VBAで実際によく使います。

それ以外は、覚える必要も無いし、使う事もないと思います。（使ってもよいですけどね）

特に8.や12.などは、悪ふざけの範囲です。でもエラーにはなりません、そしてそれが問題です。

VBAでバグにより結果的にこのような指定になってしまい、とんでも無い事になる場合があります。

Rangeは、セル範囲（複数セル）を扱う時に使用します。

もちろん単一セルでも使いますが、その場合は、行列を指定するCellsを使う方が多いです。

また、Rangeオブジェクトに対し、プロパティを指定しない場合は、Valueプロパティが規定となります。

■Cells

CellsはWorksheetオブジェクトまたはRangeオブジェクトのプロパティで、

セルを表すRangeオブジェクトを返します。

以下は指定可能なパターンです。

1. Cells →全セル

2. Cells(1, 1)→ A1セル

2. Cells(1, "A") →A1セル→pythonに書き換えるときに不便なので使わない

Cellsの指定方法はあまりありません。

普通にCells(行, 列)で指定すれば良いです。